

令和4年度 通常総会

健全営業の推進を図る

【県遊技業協同組合】（理事長・井上静夫マル甲会長）の通常総会が山形市のホテルキャッスルで開かれ、健全営業の推進など2022年度の事業計画を決めた。

本年度は▽新型コロナへの適切な対応▽安定したホール経営の推進▽パチンコ・パチスロフアンの回復・拡大などを基本方針・施策に掲げた。新型コロナ対応や依存症対策の徹底や、広告・設備規制のガイドライン

の順守、積極的な社会貢献活動の推進などを盛り込んだ。井上理事長は「地域社会に根ざした『身近で手軽な大衆娯楽』として、誠実に健全な営業をし、安心して遊技できる環境をつくる」とあいさつ。来賓の阿部喜彦県警生活安全部長は組合が県警、県と結んだ災害時の支援協定に触れ「心強く、感謝の念に堪えない」と述べた。

席上、県防犯協会連合会に寄付金25万円を贈った。